

リーディングDXスクール事業【実践事例】

紀の川市立東貴志小学校（和歌山県）

【取組内容④】「対話的・協働的な教員研修」

気軽に相談・情報交換ができるICTカフェの取組

《Before》

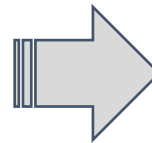
- △ 日々の業務に追われ、相談したり、情報交換したりする時間的余裕がない。
- △ 他の教員の取組を知る機会がほとんどない。
- △ ちょっとした悩みでも遠慮してなかなか聞けない。

《After》

- ◎ Teamsのチャンネルで日々の実践や悩みを共有できるようになったことで、教員同士がクラウド上でつながり、気軽に相談したり、情報交換したりできる風土が生まれた。
- ◎ ICTカフェでは、飲み物などを用意してリラックスした雰囲気の中で、共通理解を図りたいことや日頃の実践の交流を行った。短い時間で設定することで参加しやすくなり、会終了後も雑談を交えながら、タブレットの効果的な活用の仕方について話し合う姿も見られた。
- ◎ そういった取り組みを進めていくことで、職員室でも自然と学び合う教職員の姿が見られるようになった。

Teamsのチャンネルで
日々の実践や悩みを共有

ICTカフェで気軽に情報交換



職員室でも学び合う

